

○○○

性と健康を考える女性専門家の会 WWビデオ・DVDシリーズ

○シリーズ①

「避妊」(ビデオ)

対象: 中・高・大学生

○シリーズ②

「性感染症」(DVD)

対象: 中学生以上

○○○

第1章 助産師の資格を持つ受胎調節実地指導員の 活動分析より

- 日本看護協会、日本助産師会会員の助産師2,850名に対する調査
- 回答者1,025名中受胎調節実地指導員の資格申請をしていた者は567名(55.3%)
- 40歳以上ほど申請割合が高い傾向があった。
- 助産所開業者は67.6%、病院・診療所は51.3%。
- よく指導する避妊法は男性用コンドーム約70%、基礎体温法約50%。次いでオギノ式、低用量ピル(30%台)、銅付加IUD(30%程度)、女性用コンドーム(30%程度)。一方、低率なのは、ペッサリー、頸管粘液法、緊急避妊法で20%以下。

宮崎文子(分担研究者): 望まない妊娠の防止に関する研究. 平成16年3月.
平成15年度厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)佐藤研究班

○ ○ ○

第1章 助産師の資格を持つ受胎調節実地指導員の活動分析より

- 母体保護法第39条の時限立法について、正式立法化を求める者は、資格申請群47.9%、未申請群40.5%であった一方、わからないが申請群40.6%、未申請群48.0%であった。
- ピル販売権の必要性については、必要だと思う者が申請群54.4%、未申請群58.4%であった。その理由として、医療機関受診に抵抗感がある70%弱、具体的な指導につながりにくい時50%弱であった。
- 受胎調節実地指導推進の障害要因としては、「受胎調節実地指導員に親しんでいない」が60%を超え、次いで「活動に連携システムがない」「社会的評価が低い」「活動を推進していない」「受胎調節実地指導員に自覚がない」の順であった。

宮崎文子(分担研究者):望まない妊娠の防止に関する研究.平成16年3月.
平成15年度厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)佐藤研究班

○ ○ ○

女性の健康を守るための臨床活動

-ナースプラクティショナー向けハンドブック

Susan Wysocki編(登録看護師、ナースプラクティショナー)
堀口雅子監訳(性と健康を考える女性専門家の会)

- 患者の診察
- 避妊-経口避妊薬の使用を中心に
- 性感染症およびその他の女性性器感染症
- 乳癌のスクリーニングと乳房ケア
- 薬物濫用:隠れた病
- 看護診療活動の管理
- 保健医療を提供するにあたっての法的問題

女性の健康を守るための臨床活動

○ ○ ○
- ナースプラクティショナー向けハンドブック

Susan Wysocki編(登録看護師、ナースプラクティショナー)
堀口雅子監訳(性と健康を考える女性専門家の会)

- 避妊-経口避妊薬の使用を中心に
 - 様々な避妊法の特徴
 - 経口避妊薬に関する全般的問題事項
 - 混合型経口避妊薬の副作用管理
 - 混合型経口避妊薬の健康上の利益
 - ホルモン埋込み法および注射薬の副作用管理
 - 緊急避妊法

○ ○ ○
| これからの受胎調節実地指導員の役割

(仮、成田)

- 近代的避妊法(低用量ピル、銅付加IUD、緊急避妊法)の知識の普及と使用前後の具体的なケア
- 確実なSTD予防法(コンドーム、女性用コンドーム、ダブルメソッド)の知識と具体的な使用法の普及
- 単なる健康教育ではなく、具体的な実践(実地)指導
- 教育したその場での現物の提供
- ピルだけで押していくのではなく、助産師の専門的技術の提供(内診との関連で、女性用コンドームの普及に関して、使用法まで実地で指導する)

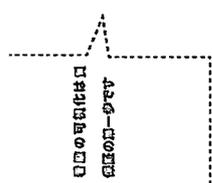
付録

- ・看護展望 1月号
- ・看護展望 2月号
- ・看護実践用語標準マスター <看護行為編 Ver.2.2>



な。部長からシステムの不備を指摘され、一度
看護診断の使用を開始して看護実践用診断マ
スターとのマッチングを始めると、そのプ
ロセスで教員の課題が明らかになってしま
した。

水沼 問題解決に向けた取り組みをスムーズに
進めるポイントは、「これは非効率かもしれ
ない」とどのタイミングで思わせるかです。日常
的に使っている言葉は、自分たちが提供してい
るケアを意味している、それが不十分というこ
とはどういうことかを、スタッフレベルで気づ
くことができる機会を看護部長たちがつくっ
ていかねばいけません。用語のマッチング作
業はその一環なのですが、実際にやっている
ときはなかなか見えないうちでもありません。
井上 既述の診断用紙でもマスターをもらって履
践用紙の理解度を主任とチームリーダーが中
心となって看護師全員に問合せてみると、知らな
い用語がたくさんあることがわかってきて、そ
れを教員が知らない、見逃していることがあ
るのではなからうかと、整理した用語を
みんながすぐに使えるような形、ポケットブック
にすることをしました。以前、早稲田大学の
神経学と共同で医療事故防止のハンドブック



□□の可視化は口
袋型の口でできず

水沼 部長からシステムの不備を指摘され、一度
看護診断の使用を開始して看護実践用診断マ
スターとのマッチングを始めると、そのプ
ロセスで教員の課題が明らかになってしま
した。

水沼 今回の取り組みは、1985年に早稲田大学
で、同僚と共同で「看護実践用診断マ
スター」を開発して、1986年に早稲田大学
で「看護実践用診断マスター」を開発して、
2007年に早稲田大学で「看護実践用診断マ
スター」を開発して、2007年に早稲田大学



クを作成しました。作業を標準化して可視化し、
それを周知・徹底するのに効果的でしたので、
今回も同様の方法で実施させる計画です。

水沼 あれはいいアイデアですね。知識を
マネジメントするには管理が必要、その管理
者の専門知識をマネジメントする力が発揮さ
れた成果だと思っています。

◎**口袋を可視化することの意味**
中国 看護を形にする、まず全体構造の中
の位置がわかるようになります。自分のいまや
っている行為を、断片的にただ指示があったら
動くというのではなく、考えられるようになる。
これは誓の面から目でも大きな変化です。
井上 提供する医療全体のシステムの中で、
看護の用いている箇所を可視化すること、たと
えば観察行為のインプットとアウトプットを医
療プロセスのなかで表現することで、現場で各
職を要する医療者たちに看護の役割を再認識
させることができます。そしてそれは、看護力
水沼 つまり、全体を俯瞰する力がつくという
ことですね。全体を何らかの形で示している
「自分はここにいるんだ」「今からやることはこ
こにあるんだ」というのを示す地図みたいな



□□の可視化は口
袋型の口でできず

水沼 今回の取り組みは、1985年に早稲田大学
で、同僚と共同で「看護実践用診断マ
スター」を開発して、1986年に早稲田大学
で「看護実践用診断マスター」を開発して、
2007年に早稲田大学で「看護実践用診断マ
スター」を開発して、2007年に早稲田大学



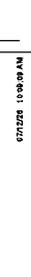
□□の口はマホジ
メントが口でできず

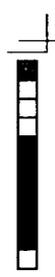
水沼 今回の取り組みは、1985年に早稲田大学
で、同僚と共同で「看護実践用診断マ
スター」を開発して、1986年に早稲田大学
で「看護実践用診断マスター」を開発して、
2007年に早稲田大学で「看護実践用診断マ
スター」を開発して、2007年に早稲田大学

への取り組みが行われています。これにはかな
りのマネジメントが必要ですが、病院は、ま
だまだそれが弱く感じていると思います。

中国 企業に比べて、病院はある意味で下の能
力に支えられているから、マネジメントが「お
守り」でも、これまでやってこられたんです。
それが、看護体系の強化により看護師のレベ
ルが2層化の傾向にあるなかで、臨床現場に質
的な変化が起きている。そういうことも含め
て看護の質というときに、いわゆる1対1の
ベットのケアだけではだめで、マネジメン
トの力も質も高まるようなくみにしなければ
いけない。ただ、看護の質を上げていく
ことができないのではなからうかと考えています。
中国 質を高めるには「伝言ツール」が
一つの指図になります。つまり、どういった伝
言ツールをもって、それをどう活用してい
るかということですね。われわれが取り組んで
いることは、この伝言ツールをつくることで
が、これをツールとして使いこなして質向上に
必要になってきます。

水沼 当院は116床を持っており、現在看護
師25名、主任が6名います。病棟数が多ければ、
看護運営は看護師に任せられるところが大き
くなっていきますが、最近では、病院の急激な変化
や多くの事業計画を遂行するにはトップダウン





医療知識と活用コ
ンテンツの選別は
より高度は変わ
ります



○水辺四子（つるもとこ）
1985年広島大学医学部附属看護学校
校長、同年広島大学医学部附属
1992年専任 京都府（医学博士）
2001年広島大学医学部附属看護学校
副看護部長を歴任、2003年より東
京大学大学院工学系研究科教授、
2007年より現職。

部分組の推進について」では、薬物の投与量の
計算や、静脈注射などに関して一部を「診療の
補助業務」に含めることなどが示されました。
看護師の専門性と業務拡大に関する議論が活発
化するなか、これらの業務を看護師の職もが安
全に実施できるような仕組み作りが必要なので
はないかと懸念しています。

水辺 状況判断と意思決定の過程がきちんと示
されたうえで、「看護師であれば全員にチェン
スはありませんが、ここでできないければ認めませ
ん」というようにしないといけない。我々の
思考プロセスを可視化する段階ですね。我々の
やり方と比べて比較できるように、知識全体が「見
える化」しておくことが大事だと思います。

中国 そうね。可視化されたものには、看護職
が専門職としてあるサービスを提供するときに
必要な知識が全入している。つまり、「私た
ちはこれだけのことを知っている職責な
んだ」という証明になるんです。

水辺 多職種によるチーム医療が行われると
き、「全体のこの部分をいま看護は担当してい
ます」ということがわかればお互いに安心で
すよね。看護師が使っているコンテンツを可視化
する作業というのは、看護が責任範囲のなかで
これだけのことをやっているという実態を示
すことになりす。

のほうでシビアに観察している気がします。
最近 最近ご自分で病院を選んでこられる患
者さんが多くなってきています。北里大学病院は周
辺に市民病院がないので、運ばれてくる患者さ
んは重症の方が多い。その中でも腎臓病は重要
な課題であると感じます。「先生にお任せ」と
いうところもあると思いますが、それは状況
によって違ってきます。

●エキスパートナースの思考プロセス

中国 では、高度な看護実践になると知識の構
造がどう変わるのか、ですね。

水辺 ボイントは、患者状態のアセスメント(依
拠判断)と、そのためのリンクです。これを
間違えると適切なケアを提供してしまいませんか
ら、知識を構造化する際には、的確な状態アセ
スメントに必要な要素と、その前後段階で必要な
知識項目の両方を提示して、看護師の力量に匹
敵した問いができるようにする。

中国 それはアセスメントをするときに3つの
チェックポイントがあると思います。エキスパー
トナースは、それらを自分のなかでマップと
チェックできますが、新人は一つひとつチェック
していかないと危険です。どのチェック段階
を間違える可能性があるのか、それが問者の
違いとも思っています。

水辺 昨年12月28日付の厚生労働省通知「医
師及び医療関係者と事務職員等との間等での役



職は土台として必要ですが、それぞれの病院や
現場の現状に合ったものには実践のなか
から抽出した知識を精選づけて、体系立てる作
業がなくてはなりません。

水辺 ですがから実践の活用にあたっては、基礎
となる知識と実践のシナジーがうまく連携す
るような構想をもたせることによって、知識上
の現実を捉えていくことができていないか
と思います。また、ケアを提供する場面におい
て、看護師には患者さんの状態に応じて適切な
的確に判断する思考プロセスをあらかじめ
ある程度パターン化した思考プロセスをあらかじめ
提示しておけば、個々の能力によらず安全な
ケア提供に貢献できると思いますよ。

中国 質問には、チェックを抜いたくなるよう
な「いいサービス」と、「ここなら安心」と
いうリスケルマネジメントの意識と2つの面が
あると思います。ケアの質向上と目下高い
ハードルを越えるのではなく、ここで目の前の
は、「安心して寝られる」というレベルかま
でだと思います。

水辺 でも、患者ニーズもいまは厳しくなっ
ていて、用にはそれ以外の看護師ではないで
すよね。きちっと順番を見てもいいか、その場
合をキヤッチできるかどうか、本人よりも家族



○中国四子（左からしんご）
明治学院大学文学部臨床文化専攻
1995年神戸大学文学部臨床文化専攻
1999年神戸大学文学部臨床文化専攻
1999年神戸大学文学部臨床文化専攻
1999年神戸大学文学部臨床文化専攻
1999年神戸大学文学部臨床文化専攻
1999年神戸大学文学部臨床文化専攻
1999年神戸大学文学部臨床文化専攻

ているはずですが。だから重要なのは、実践のな
かでいかに体系的にしているか、そして経験と
理論との結びつきです。実践から離れたところ
で抽出された知識は、なかなか現場に活用され
ないと思います。ですから、私たちの研究では看護実
践を一つひとつ地道に拾っていったわけです。

水辺 実践の重要性が強調されるに至った背景の
一つには、理論的知識に価値を置いていた時
代からの揺り戻りがあると思います。看護のグ
ラウンダーが光々と生まれた1960年代か
ら70年代、80年代初期にかけては、理論的な
知識に私たちがハンダリでして、確かに理論
が重要ですが、それがすべてではないという意味
で重要ではないかと懸念していますよ。

中国 質問には、チェックを抜いたくなるよう
な「いいサービス」と、「ここなら安心」と
いうリスケルマネジメントの意識と2つの面が
あると思います。ケアの質向上と目下高い
ハードルを越えるのではなく、ここで目の前の
は、「安心して寝られる」というレベルかま
でだと思います。

水辺 でも、患者ニーズもいまは厳しくなっ
ていて、用にはそれ以外の看護師ではないで
すよね。きちっと順番を見てもいいか、その場
合をキヤッチできるかどうか、本人よりも家族

医療知識を体系立てる
作業には活用は
できません



◎母親の専門性とその質をどう表すか

中国 高敏、高敏と答っているだけでは、ほかの人には伝わらなからいけません。それをきちんと示す時期にきています。たとえば、広島で長く在宅ホスピスケアを中心に活動している訪問看護師さん。彼女が、世界中10本の指で数えれば足りてしまうほど希少な難病の患者さんの訪問看護を記されたときの行動が、まさにエキスパートナースと聞えるでしょう。彼女が、敵対心も少ないなかで取り集めた文献を、思案指導演、母親指導用に抄訳して、教材化しました。つまり、ゼロからつくっていく力です。

中国 その方は、私も以前よく一緒に働をしたことがありますが、彼女がやっていることを私には表現できません。彼女自身もできないので、徒弟制度で伝えていくしかないという状況でした。

中国 職人精神です。水瀧 医師たちも、きちんと成果が出てくるので彼女のやっていることにはとても理解を示してくれて、「彼女が来てくれるのだったら、この人を自宅に雇ってもいいよ」というような意思が表されています。



◎2007年10月 (わたがわらこ) 1986年岡山県岡山市生まれ。岡山県立岡山大学看護学専攻、岡山県立岡山大学看護学専攻、1990年岡山県立岡山大学看護学専攻、1995年岡山県立岡山大学看護学専攻、2006年岡山県立岡山大学看護学専攻、2007年岡山県立岡山大学看護学専攻。

◎自分安全に現場で見る仕組みがなぜか

でも、それではすぐれた実践知というものが広がっていきません。当時は、彼女の強弱を表現する言葉をもっていなかったのです。私自身も、中西先生と研修をして初めてこのことに気づき、「このままだとたぶん看護の知識は示さない。何年たっても看護が使われないわけにはない」と思いました。肝心の知識の部分が整備されてないので、周辺技術が向上して

も、現場がそれを活用しきれないので。中国 ここで重要なのは、単純な積み分けではなく、高度な、質による積み分けだということ。たとえば、介護福祉士の行為分類と看護職の行為分類の違い、それがはっきりしてくるのではないうか。いままで介護福祉士の教育は看護職に委ねられていて、自分たちが教わった知識をそのまま授けていたのでアセスメントもすいぶん強弱されていようだし、ケアプランは介護プランになりました。だから、看護のいわば「魂」の部分というのがほとんど登録されていません。

水瀧 可視化することによって、その質の感じをほっきり示すことができれば、顧客のニーズがどのようケアを必要としているのかを聞き出し、適切に提供できますよ。



◎可視化すると科学的な検証が明らかにになります

中国 可視化すると科学的な検証が明らかにになります。ただ、大卒ケアの部分だけ使われてしまっていました。スタッフの交代にも「これでいいのだろうか」という疑問が生じてきていましたので、使用を中止しました。中国 でもそれに気がついたらというものは、すごいです。

水瀧 また、電子レンジで使用する看護用マシナリーも科学的な検証を要したわけではなく、日常的に使われている用語をそのまま使ったために問題が生じています。たとえば、「処置ケア」というような、自分たちで看護の大原則を分けてしまおうような表現がいろいろあります。

水瀧 言葉の意味を意味せず、ただ何となく「処置ケア」と呼んでいいのでしよう。でも、それは実践する看護職によって内容がまったく違ってくる。10年以上前ですが、俗語に由来する看護職によって「処置」と呼ばれた看護職と、思えばお母さんの状態アセスメントからインフォームド・コンセント、教育ケアまでいかに時間をかけてやって「処置」しか書かない看護職がいました。

水瀧 ある病院では、たとえ行為マスターに看護がやっていると「DO」が全部入っている。表裏的の両面は同じでもやっていると違ったり、中身は一歩のみに表現が違ったり、「看護実践用語標準マスター」と呼んで使っている用語のマッチングをしてみても、自分たちが使っている用語が、観察していることを本質的に示していないこと、不足している用語がどれだけのものかということがわかってきて、早急にするようす。

中国 「看護診断シンドローム」のようなことがないか。水瀧 さいたま市立病院でも、看護診断を使用したシステムを継続するという状況がありました。



管理番号	第1階層 識別番号	第1階層グループ名	Category A Title	第2階層 識別番号	第2階層グループ名	Subcategory B Title	第3階層 識別番号	第3階層(記載例)行為 名称	Subcategory C (examples)	第4階層 識別番号	第4階層(記載例)修飾 語	Subcategory D (examples)	更新日付	変更的要素 管理番号
12000260	A003			B020			C134	プロテーゼ挿入指導	Guidance on how to insert/remove prosthesis	D000			20070718	422
12000261	A003			B020			C135	義眼挿入指導	Guidance on how to put/remove an artificial eye	D000			20070718	423
12000262	A003			B020			C136	ドレナージ管の指導	Guidance related to drainage control	D000			20070718	424
12000263	A003			B020			C137	フットケアの指導	Foot care related to foot care	D000			20070718	425
12000264	A003			B020			C138	テーピング指導	Guidance related to taping	D000			20070718	426
12000265	A003			B020			C139	履き指導	Guidance related to light shielding	D000			20070718	427
12000709	A003			B020			C140	脚圧調整の指導	Guidance related to elimination	D000			20070718	428
12000710	A003			B020			C140			D28	尿量白の自己測定方法	Guidance on self-monitoring of urine volume	20070718	12000268
12000711	A003			B020			C140			D29	尿濁血の自己測定方法	Guidance on self-monitoring of urinary occult blood	20070718	12000267
12000712	A003			B020			C140			D30	便濁血の自己測定方法	Guidance on self-monitoring of stool occult blood	20070718	12000268
12000713	A003			B020			C140			D31	視動測定方法	Guidance on how to perform individual urine volume	20070718	12000269
12000714	A003			B020			C140			D32	嗅覚方法	Guidance on stool extraction	20070718	12000270
12000715	A003			B020			C140			D33	聴覚方法	Guidance on anemia	20070718	12000271
12000716	A003			B020			C140			D34	腹部マッサージ方法	Abdominal massage	20070718	12000272
12000717	A003			B020			C140			D35	脈圧測定方法	Arterial pulse measurement	20070718	12000273
12000718	A003			B020			C140			D36	血圧測定方法	Arterial blood pressure measurement	20070718	12000274
12000719	A003			B020			C140			D37	フター手段	Guidance on a baggie	20070718	12000274
12000720	A003			B020			C140			D38	履体コントロール	Lower control	20070718	447
12000721	A003			B020			C140			D11	脚圧コントロール	Foot pressure control	20070718	248
12000722	A003			B020			C140			D12	尿量調整	Incontinence care	20070718	249
12000723	A003			B020			C281	バイタルサイン自己管理の指導	Guidance related to self-responsibility and self-control of vital signs	D000			20070718	450
12000724	A003			B020			C281			D39	自己バイタルサイン測定方法	Guidance on self-monitoring of vital signs	20070718	12000275
12000725	A003			B020			C281			D40	血圧コントロール	Guidance on blood pressure control	20070718	12000276
12000726	A003			B020			C142	食事指導	Dietary instruction	D69	栄養と適正な食品・量	Nutrition and appropriate food and volume	20070718	459
12000727	A003			B020			C142			D099			20070718	459
12000278	A003			B020			C142			D099	姿勢・器具	Posture and equipment	20070718	457
12000279	A003			B020			C142			D100	尿量・嚥下方法	How to eat and swallow	20070718	458
12000280	A003			B020			C142			D101	尿量・嚥下方法	How to eat and swallow	20070718	459
12000727	A003			B020			C143	保身指導	Personal hygiene guidance	D000			20070718	460
12000281	A003			B020			C143			D102	口腔衛生方法	Oral hygiene instruction	20070718	461
12000282	A003			B020			C143			D103	身体保身方法	How to keep body clean	20070718	462
12000283	A003			B020			C144	皮膚ケアの指導	Guidance on skin care	D000			20070718	463
12000728	A003			B020			C282	爪のケアの指導	Guidance on nail care	D000			20070718	464
12000729	A003			B020			C145	ストーマー管理の指導	Guidance on stoma control	D000			20070718	12000322-12000323
12000730	A003			B020			C145			D241	ストーマ交換手順	Stoma bag exchange procedure	20070718	12000284

・看護実践用語標準マスター <看護行為編 Ver.2.2>

<Master List of Standardized Nursing Terminology > Version 2007.Dec
(Standardized Terms for Basic Practical Nursing)

管理番号 (管理番号)	用語 (用語)	第1階層グループ名 (第1階層グループ名)	Category A Title (Category A Title)	第2階層グループ名 (第2階層グループ名)	Subcategory B Title (Subcategory B Title)	第3階層(広義納)行為 名称 (第3階層(広義納)行為 名称)	Subcategory C (examples) (Subcategory C (examples))	第4階層 識別番号 (第4階層 識別番号)	第4階層(広義納)修飾 語 (第4階層(広義納)修飾 語)	Subcategory D (examples) (Subcategory D (examples))	更新日付 (更新日付)	変更前更新後 管理番号 (変更前更新後 管理番号)
12000035	A01	日常生活ケア	Support for activities of daily living	身体ケア	Sanitary care	入浴	Bathing	D000			20061208	
12000001	A01			B001		C001		D001	全介助	Full assistance		1
12000002	A01			B001		C001		D002	部分介助	Partial assistance		2
12000003	A01			B001		C001		D003	継続的観察	Continued observation		3
12000004	A01			B001		C001		D004	断続的観察	Intermittent observation		4
12000038	A01			B001		C002	Showering	D000			20061208	
12000039	A01			B001		C002		D001	全介助	Full assistance		5
12000040	A01			B001		C002		D002	部分介助	Partial assistance		6
12000041	A01			B001		C002		D003	継続的観察	Continued observation		7
12000042	A01			B001		C002		D004	断続的観察	Intermittent observation		8
12000008	A01			B001		C002		D000				9
12000009	A01			B001		C003	Infant bathing	D000				10
12000010	A01			B001		C004	Hand bath	D000				11
12000011	A01			B001		C005	Foot bath	D000				12
12000012	A01			B001		C006	Shampoo hair	D000				13
12000013	A01			B001		C007	Face washing	D000				14
12000021	A01			B001		C008	Bed bath	D000			20061208	
12000014	A01			B001		C008		D000	全身	(General)		15
12000015	A01			B001		C008		D001	上半身	Upper body		16
12000016	A01			B001		C008		D002	下半身	Lower body		17
12000017	A01			B001		C008		D003	背側	Back		18
12000018	A01			B001		C009	Genital cleaning	D000				19
12000019	A01			B001		C010	Sitting Bath	D000			20061208	
12000020	A01			B001		C011	口腔清拭	D000				20
12000021	A01			B001		C012	歯磨き介助	D000				21
12000022	A01			B001		C013	経管洗浄	D000				22
12000023	A01			B001		C014	歯磨き介助(視覚障がい者 用)	D000				23
12000024	A01			B001		C015	歯磨き介助(視覚障がい者 用)	D000				24
12000025	A01			B001		C016	舌苔除去	D000				25
12000033	A01			B001		C017	粘膜ケア	D000			20061208	
12000034	A01			B001		C017		D000	眼	Eye		26
12000035	A01			B001		C017		D010	鼻	Nose		27
12000036	A01			B001		C017		D011	耳	Ear		28
12000037	A01			B001		C017		D012	口腔内	Oral cavity		29
12000038	A01			B001		C017		D013	口腔	Oral cavity		30
12000039	A01			B001		C017		D014	陰部	Genital region		31
12000040	A01			B001		C018	皮膚ケア	D000				32
12000041	A01			B002	Care for clothes and appearance	C018	Shaving	D000			20061208	
12000042	A01			B002		C019		D001	全介助	Full assistance		33
12000043	A01			B002		C019		D002	部分介助	Partial assistance		34
12000044	A01			B002		C019		D003	継続的観察	Continued observation		35
12000045	A01			B002		C019		D004	断続的観察	Intermittent observation		36
12000046	A01			B002		C020	Nail clipping	D000			20061208	
12000047	A01			B002		C020		D001	全介助	Full assistance		37
12000048	A01			B002		C020		D002	部分介助	Partial assistance		38
12000049	A01			B002		C020		D003	継続的観察	Continued observation		39
12000050	A01			B002		C020		D004	断続的観察	Intermittent observation		40
12000051	A01			B002		C021	Makeup	D000				41
12000052	A01			B002		C021		D001	全介助	Full assistance		42
12000053	A01			B002		C021		D002	部分介助	Partial assistance		43
12000054	A01			B002		C021		D003	継続的観察	Continued observation		44
12000055	A01			B002		C021		D004	断続的観察	Intermittent observation		45
12000042	A01			B002		C022	Hairdressing	D000			20061208	
12000043	A01			B002		C022		D001	全介助	Full assistance		46
12000044	A01			B002		C022		D002	部分介助	Partial assistance		47
12000045	A01			B002		C022		D003	継続的観察	Continued observation		48
12000046	A01			B002		C022		D004	断続的観察	Intermittent observation		49
12000047	A01			B002		C022		D000				50
12000048	A01			B002		C022		D001	全介助	Full assistance		51
12000049	A01			B002		C022		D002	部分介助	Partial assistance		52
12000050	A01			B002		C022		D003	継続的観察	Continued observation		53

第1階層 管理番号 12000046	第1階層 管理番号 A001	Category A Title	第2階層 識別番号 B002	第2階層グループ名 Category B Title	第3階層 識別番号 C022	第3階層(記載例)行為 名称	Subcategory C (examples)	第4階層 識別番号 D003	第4階層(記載例)修飾 語	Subcategory D (examples)	更新日付	標準的修飾語 管理番号
12000047	A001	Category A Title	B002	Care for nutrition and diet	C022	更衣	Dressing	D003	継続的観察	Continued observation		0
12000048	A001		B002		C023	食事介助	Feeding assistance	D004	断続的観察	Intermittent observation	20061208	64
12000049	A001		B002		C023	食事介助	Feeding assistance	D001	全介助	Full assistance		65
12000050	A001		B002		C023	食事介助	Feeding assistance	D002	部分介助	Partial assistance		57
12000051	A001		B002		C023	食事介助	Feeding assistance	D003	継続的観察	Continued observation		58
12000052	A001		B003		C024	経管栄養	Tube feeding	D004	断続的観察	Intermittent observation		59
12000053	A001		B003		C024	経管栄養	Tube feeding	D000	継続的観察	Continued observation	20061208	60
12000054	A001		B003		C024	経管栄養	Tube feeding	D014	器具	Instrumental		61
12000055	A001		B003		C024	経管栄養	Tube feeding	D015	経口	Oral		62
12000056	A001		B003		C025	嚥下防止	Prevention of aspiration	D016	経口	Gastric fistula		63
12000057	A001	B003	C025	嚥下防止	Prevention of aspiration	D000	継続的観察	Continued observation		64		
12000058	A001	B003	C026	食事介助(ハイリス ク)	Meal assistance (high risk)	D000	継続的観察	Continued observation	20061208	65		
12000059	A001	B003	C026	食事介助(ハイリス ク)	Meal assistance (high risk)	D001	全介助	Full assistance		66		
12000060	A001	B003	C026	食事介助(ハイリス ク)	Meal assistance (high risk)	D002	部分介助	Partial assistance		67		
12000061	A001	B003	C026	食事介助(ハイリス ク)	Meal assistance (high risk)	D003	継続的観察	Continued observation		68		
12000062	A001	B003	C026	食事介助(ハイリス ク)	Meal assistance (high risk)	D004	断続的観察	Intermittent observation		69		
12000063	A001	B003	C026	食事介助(ハイリス ク)	Meal assistance (high risk)	D000	継続的観察	Continued observation	20061208	70		
12000064	A001	B003	C027	母乳ケア(ハイリス ク)	Breastfeeding assistance (high risk)	D000	継続的観察	Continued observation		71		
12000065	A001	B003	C027	母乳ケア(ハイリス ク)	Breastfeeding assistance (high risk)	D001	全介助	Full assistance		72		
12000066	A001	B003	C027	母乳ケア(ハイリス ク)	Breastfeeding assistance (high risk)	D002	部分介助	Partial assistance		73		
12000067	A001	B003	C027	母乳ケア(ハイリス ク)	Breastfeeding assistance (high risk)	D003	継続的観察	Continued observation		74		
12000068	A001	B003	C027	母乳ケア(ハイリス ク)	Breastfeeding assistance (high risk)	D004	断続的観察	Intermittent observation		75		
12000069	A001	B003	C028	排便ケア(ローリス ク)	Toilet care (low risk)	D000	継続的観察	Continued observation	20061208	76		
12000070	A001	B003	C028	排便ケア(ローリス ク)	Toilet care (low risk)	D001	全介助	Full assistance		77		
12000071	A001	B003	C028	排便ケア(ローリス ク)	Toilet care (low risk)	D002	部分介助	Partial assistance		78		
12000072	A001	B004	C029	排便ケア	Assistance with a portable toilet	D001	全介助	Full assistance		79		
12000073	A001	B004	C029	排便ケア	Assistance with a portable toilet	D002	部分介助	Partial assistance		80		
12000074	A001	B004	C030	排便ケア	Assistance with a bed pan	D000	継続的観察	Continued observation	20061208	81		
12000075	A001	B004	C031	排便ケア	Assistance with a bed pan	D001	全介助	Full assistance		82		
12000076	A001	B004	C031	排便ケア	Assistance with a bed pan	D002	部分介助	Partial assistance		83		
12000077	A001	B004	C032	トイレでの排便介助	Assistance in a rest room	D000	継続的観察	Continued observation	20061208	84		
12000078	A001	B004	C032	トイレでの排便介助	Assistance in a rest room	D001	全介助	Full assistance		85		
12000079	A001	B004	C032	トイレでの排便介助	Assistance in a rest room	D002	部分介助	Partial assistance		86		
12000080	A001	B004	C033	腸管運動促進	Facilitate intestinal movement	D000	継続的観察	Continued observation	20061208	87		
12000081	A001	B004	C033	腸管運動促進	Facilitate intestinal movement	D017	腹壁療法	Abdominal wall plaster		88		
12000082	A001	B004	C033	腸管運動促進	Facilitate intestinal movement	D018	腹壁テープ	Abdominal wall plaster		89		
12000083	A001	B004	C034	薬理的排便調整(医師 の指示による)	Pharmacological adjustment (based on physician's prescription)	D000	継続的観察	Continued observation	20070718	90		
12000084	A001	B004	C034	薬理的排便調整(医師 の指示による)	Pharmacological adjustment (based on physician's prescription)	D019	下剤	Laxative		91		
12000085	A001	B004	C034	薬理的排便調整(医師 の指示による)	Pharmacological adjustment (based on physician's prescription)	D020	経口	Suppository		92		
12000086	A001	B004	C034	薬理的排便調整(医師 の指示による)	Pharmacological adjustment (based on physician's prescription)	D021	経口	Enema		93		
12000087	A001	B004	C034	薬理的排便調整(医師 の指示による)	Pharmacological adjustment (based on physician's prescription)	D022	高位灌腸	High enema		84		
12000088	A001	B004	C034	薬理的排便調整(医師 の指示による)	Pharmacological adjustment (based on physician's prescription)	D029	止痢剤	Antidiarrhoeic	20070718	85		
12000089	A001	B004	C034	薬理的排便調整(医師 の指示による)	Pharmacological adjustment (based on physician's prescription)	D030	緩腸剤	Antiprudent	20070718	86		
12000090	A001	B004	C035	非薬理的排便調整	Non-pharmacological adjustment of bowel pattern	D000	継続的観察	Continued observation	20070718	87		
12000091	A001	B004	C035	非薬理的排便調整	Non-pharmacological adjustment of bowel pattern	D023	肛門刺激	Anal stimulation		88		
12000092	A001	B004	C035	非薬理的排便調整	Non-pharmacological adjustment of bowel pattern	D024	排便	Disimpaction		89		
12000093	A001	B004	C036	非薬理的排便調整	Non-pharmacological adjustment of bowel pattern	D000	継続的観察	Continued observation	20070718	90		
12000094	A001	B004	C036	非薬理的排便調整	Non-pharmacological adjustment of bowel pattern	D000	継続的観察	Continued observation	20070718	100		

第1階層 階層番号 階層別 番号	第1階層グループ名 称	Category A Title	第2階層 階層番号 階層別 番号	第2階層グループ名 称	Subcategory B Title	第3階層 階層番号 階層別 番号	第3階層(括弧内)行為 名称	Subcategory C (examples)	第4階層 階層番号 階層別 番号	第4階層(括弧内)行為 名称	Subcategory D (examples)	更新日付	変更前変更後 管理番号
12000784 A003			B020			C154			D207	パネカッジョヨ之法	Perussion method	20070718	547
12000785 A003			B020			C154			D216	呼吸器カニューレ	Respiratory canule	20070718	548
12000788 A003			B020			C154			D219	呼吸器ストレッチャ体操	Respiratory stretcher exercise	20070718	549
12000787 A003			B020			C154			D260	圧位ドレーナージ	Pressure drainage	20070718	550
12000311 A003			B020			C155	在宅高齢者の指導	Guidance on home	D000			20070718	551
12000789 A003			B020			C155	在宅高齢者の指導	peritoneal perfusion	D200	手術手帳	Various procedures	20070718	552
12000790 A003			B020			C155			D201	トランプル・異常症状と その対処方法	Problems and abnormal conditions and their countermeasures	20070718	553
12000791 A003			B020			C155			D202	物品請求方法	Order method for goods	20070718	554
12000792 A003			B020			C155			D281	腹膜灌洗の手法	Peritoneal lavage procedures	20070718	555
12000312 A003			B020			C156			D282	感染予防方法	Infection prophylaxis	20070718	556
12000793 A003			B020			C156	在宅中心神経管理教育 方法の指導	Guidance on home central venous control	D000			20070718	557
12000794 A003			B020			C156			D203	手術手帳	Various procedures	20070718	558
12000795 A003			B020			C156			D240	トランプル・異常症状と その対処方法	Problems and their conditions and their countermeasures	20070718	559
12000795 A003			B020			C156			D202	物品請求方法	Order method for goods	20070718	560
12000796 A003			B020			C156			D283	ヘパリンロックの 手法	Heparin lock procedures	20070718	561
12000797 A003			B020			C156			D282	感染予防方法	Infection prophylaxis	20070718	562
12000798 A003			B020			C156			D284	点検の準備・ラインの 接続手法	Preparation for drip infusion and line connection	20070718	563
12000789 A003			B020			C156			D285	点滴速度の調整手法	Adjustment procedures for drip speed	20070718	564
12000800 A003			B020			C156			D286	中心静脈ポートの 接続 手法	Procedures for removing needle in central venous port	20070718	565
12000801 A003			B020			C283	在宅高齢者管理教育の指 導	Guidance on home infusion control	D000			20070718	566
12000802 A003			B020			C283			D200	手術手帳	Various procedures	20070718	567
12000803 A003			B020			C283			D201	トランプル・異常症状と その対処方法	Problems and abnormal conditions and their countermeasures	20070718	12000314
12000804 A003			B020			C283			D202	物品請求方法	Order method for goods	20070718	569
12000805 A003			B020			C283			D129	点滴ポンプの使用法	How to use infusion pump	20070718	570
12000806 A003			B020			C283			D287	注射の手法	Procedures for removing needle	20070718	571
12000807 A003			B020			C284	在宅高齢者管理教育の指 導	Guidance on home epidural anesthesia	D000			20070718	12000315
12000808 A003			B020			C284			D200	手術手帳	Various procedures	20070718	576
12000809 A003			B020			C284			D201	トランプル・異常症状と その対処方法	Problems and abnormal conditions and their countermeasures	20070718	578
12000810 A003			B020			C284			D202	物品請求方法	Order method for goods	20070718	577
12000811 A003			B020			C284			D288	薬剤・機器の取り扱い	Handling of drugs and devices	20070718	578
12000812 A003			B020			C284			D289	薬物の薬物調整方 法	Dosing adjustment in case of pain	20070718	579
12000813 A003			B020			C284			D282	感染予防方法	Infection prophylaxis	20070718	580
12000316 A003			B020			C159	在宅高齢者の指導	Guidance on home self-catheterization	D000			20070718	582
12000814 A003			B020			C159			D200	手術手帳	Various procedures	20070718	583

管理番号 12000997	第1階層 識別番号 A001	第1階層グループ名 名称	Category A Title	第2階層 識別番号 B008	第2階層グループ名称	Subcategory B Title	第3階層 識別番号 C053	第3階層(記載例)行為 名称	Subcategory C (examples)	第4階層 識別番号 D034	第4階層(記載例)構 造	Subcategory D (examples)	更新日付	変更履歴 管理番号	0
12000998	A001			B008						D034	使用自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for wristwatch	20070718		189
12000999	A001			B008						D041	抑止用補助具装置 (シアーネ)	Placement of preventive aids (fence)	20070718		190
12000999	A001			B008						D042	抑止用補助具装置(手 袋)	Placement of preventive aids(gloves)	20070718		191
12000999	A001			B008						D043	抑止装置用 安全ベルト (M) 装置	Straitlacing safety belt (shoulder)	20070718		192
12000999	A001			B008						D038	安全ベルト (M) 装置	Straitlacing safety belt (shoulder)	20070718		193
12000992	A001			B008						D037	安全ベルト (手) 装置	Placement of safety belt (hand)	20070718		184
12000993	A001			B008						D038	安全ベルト (体幹) 装置	Placement of safety belt (trunk)	20070718		195
12000994	A001			B008						D039	安全ベルト (足) 装置	Placement of safety belt (foot)	20070718		196
12000995	A001			B008						D040	亜麻子安全ベルト装置	Placement of safety belt on a wheelchair	20070718		197
12000997	A001			B008				自殺防止ケア	Suicide prevention	D000					198
12000997	A001			B008						D031	低床ベッドへ名義	Shift to a lower bed	20070718		201
12000998	A001			B008						D035	ベッド側面短縮化	Strengthening bed fence	20070718		202
12000997	A001			B008						D032	ベッド側面短縮化	Checking of guard rails	20070718		203
12000997	A001			B008						D034	所持品預かり	Keeping personal belongings	20070718		204
12000997	A001			B008						D035	持ち物	Monitoring by surveillance camera	20070718		205
12000998	A001			B008						D031	使用自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for wristwatch	20070718		207
12000999	A001			B008						D032	使用自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for wristwatch	20070718		208
12001000	A001			B008						D033	煙床自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for smouldering bed	20070718		209
12001001	A001			B008						D034	煙床自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for smouldering bed	20070718		210
12001002	A001			B008						D041	抑止用補助具装置(手 シアーネ)	Placement of preventive aids(fence)	20070718		211
12001003	A001			B008						D042	抑止用補助具装置(手 袋)	Placement of preventive aids(gloves)	20070718		212
12001004	A001			B008						D043	抑止装置用 安全ベルト (M) 装置	Straitlacing safety belt (shoulder)	20070718		213
12001005	A001			B008						D038	安全ベルト (M) 装置	Straitlacing safety belt (shoulder)	20070718		214
12001006	A001			B008						D037	安全ベルト (手) 装置	Placement of safety belt (hand)	20070718		215
12001007	A001			B008						D038	安全ベルト (体幹) 装置	Placement of safety belt (trunk)	20070718		216
12001008	A001			B008						D039	安全ベルト (足) 装置	Placement of safety belt (foot)	20070718		217
12001009	A001			B008						D040	亜麻子安全ベルト装置	Shift to a lower bed on a wheelchair	20070718		218
12001010	A001			B008				自己服薬防止ケア	Self-removal of treatment equipment prevention	D000					219
12001010	A001			B008						D034	所持品預かり	Keeping personal belongings	20070718		220
12001011	A001			B008						D035	持ち物	Monitoring by surveillance camera	20070718		221
12001012	A001			B008						D031	使用自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for wristwatch	20070718		222
12001013	A001			B008						D032	使用自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for wristwatch	20070718		223
12001014	A001			B008						D033	煙床自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for smouldering bed	20070718		224
12001015	A001			B008						D034	煙床自動通知モニター 腕錶	Monitoring by automatic alarm for smouldering bed	20070718		225

管理番号	第1階層 識別番号	第2階層 識別番号	第3階層 識別番号	第4階層 識別番号	第5階層 識別番号	更新日付	家医的更法 管理番号
12000137	A001	B007	C081	D040	不安に陥る状況	20070718	0
12000138	A001	B007	C081	D040	不安に陥る状況	20070718	260
12000139	A001	B007	C081	D040	不安に陥る状況	20070718	261
12000140	A001	B007	C082	D040	小児の入院を促す姿勢	20070718	262
12000141	A001	B007	C083	D040	睡眠ステージの調整	20070718	263
12000142	A001	B007	C083	D040	睡眠ステージの調整	20070718	264
12000143	A001	B007	C083	D040	睡眠ステージの調整	20070718	265
12000144	A001	B007	C084	D040	疼痛緩和	20070718	266
12000145	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	267
12000146	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	268
12000147	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	269
12000148	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	270
12000149	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	271
12000150	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	272
12000151	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	273
12000152	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	274
12000153	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	275
12000154	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	276
12000155	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	277
12000156	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	278
12000157	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	279
12000158	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	280
12000159	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	281
12000160	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	282
12000161	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	283
12000162	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	284
12000163	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	285
12000164	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	286
12000165	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	287
12000166	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	288
12000167	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	289
12000168	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	290
12000169	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	291
12000170	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	292
12000171	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	293
12000172	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	294
12000173	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	295
12000174	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	296
12000175	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	297
12000176	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	298
12000177	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	299
12000178	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	300
12000179	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	301
12000180	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	302
12000181	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	303
12000182	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	304
12000183	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	305
12000184	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	306
12000185	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	307
12000186	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	308
12000187	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	309
12000188	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	310
12000189	A001	B008	C084	D044	疼痛緩和	20070718	311

第1階層 階層番号 A001	第1階層グループ名	Category A Title	第2階層 階層番号	第2階層グループ名	Subcategory B Title	第3階層 階層番号	第3階層(記載例)行名 名称	第4階層 階層番号	第4階層(記載例)修飾 語	Subcategory D (examples)	更新日付	従属階層修飾 階層番号
12000170	A001		B003			C013	呼吸の促進(産科・乳児)	D000			20070718	305
12000171	A001		B009			C074	呼吸	D000			20070718	307
12000172	A001		B009			C075	経鼻吸引	D000			20070718	308
12000173	A001		B009			C076	経口吸引	D000			20070718	309
12000174	A001		B009			C077	気管内吸引	D000			20070718	310
12000175	A001		B009			C078	気管カニューレ管理	D000			20070718	311
12000683	A001		B009			C278	気管カニューレの閉塞	D000			20070718	312
12000176	A001		B009			C079	経鼻カニューレの閉塞	D000			20070718	313
12000177	A001		B009			C080	経口カニューレの閉塞	D000			20070718	314
12000684	A001		B009			C081	経鼻カニューレ	D000			20070718	315
12000178	A001		B009			C082	経口カニューレ	D000			20070718	316
12000179	A001		B009			C083	マスク	D000			20070718	317
12000180	A001		B009			C084	酸素マスク	D000			20070718	318
12000181	A001		B009			C085	酸素マスクのケア	D000			20070718	319
12000685	A001		B010	循環ケア	Circulation care	C083	血栓の予防	D000			20070718	320
12000182	A001		B010			C083	血栓の予防	D000			20070718	321
12000183	A001		B010			C083	血栓の予防	D000			20070718	322
12000184	A001		B010			C083	血栓の予防	D000			20070718	323
12000185	A001		B010			C083	血栓の予防	D000			20070718	324
12000186	A001		B010			C083	血栓の予防	D000			20070718	325
12000686	A001		B010			C084	浮腫の予防	D000			20070718	326
12000187	A001		B010			C084	浮腫の予防	D000			20070718	327
12000188	A001		B010			C084	浮腫の予防	D000			20070718	328
12000189	A001		B010			C084	浮腫の予防	D000			20070718	329
12000190	A001		B010			C084	浮腫の予防	D000			20070718	330
12000191	A001		B010			C084	浮腫の予防	D000			20070718	331
12000687	A001		B011	褥瘡・室内環境ケア	Environmental care for a bed and room	C278	褥瘡なベッドメイキング	D000			20070718	12000182
12000688	A001		B011			C279	ベッドメイキング(褥瘡患者を除く)	D000			20070718	12000183
12000194	A001		B011			C087	換気筒交換	D000			20070718	336
12000195	A001		B011			C088	換気筒交換確認	D000			20070718	337
12000196	A001		B011			C089	マット交換	D000			20070718	338
12000197	A001		B011			C090	室内換気調整	D000			20070718	339
12000689	A001		B012	意思疎通ケア	Communication care	C091	意思疎通の援助(意識障害)	D000			20070718	340
12000198	A001		B012			C091	意思疎通の援助(意識障害)	D065	直度		20070718	341
12000199	A001		B012			C091	意思疎通の援助(意識障害)	D066	直度		20070718	342
12000690	A001		B012			C092	意思疎通の援助(理解力低下)	D000			20070718	343
12000200	A001		B012			C092	意思疎通の援助(理解力低下)	D065	直度		20070718	344
12000201	A001		B012			C093	意思疎通の援助(聴覚障害)	D000			20070718	345
12000691	A001		B012			C093	意思疎通の援助(聴覚障害)	D066	直度		20070718	346
12000202	A001		B012			C093	意思疎通の援助(聴覚障害)	D065	直度		20070718	347
12000203	A001		B012			C093	意思疎通の援助(聴覚障害)	D066	直度		20070718	348
12000692	A001		B012			C094	意思疎通の援助(聴覚障害)	D000			20070718	349
12000204	A001		B012			C094	意思疎通の援助(聴覚障害)	D065	直度		20070718	350
12000205	A001		B012			C094	意思疎通の援助(聴覚障害)	D066	直度		20070718	351